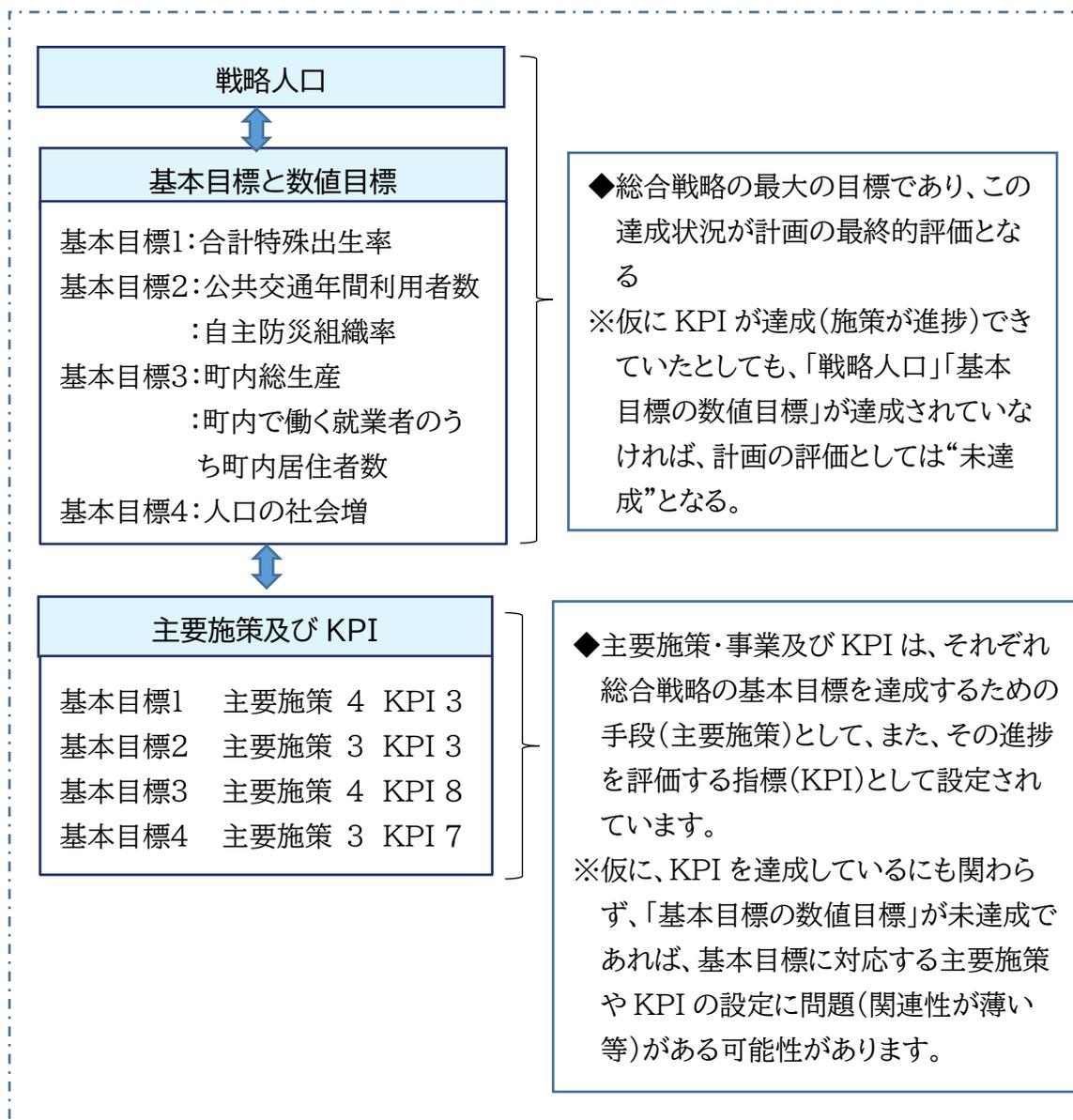


## 播磨町総合戦略の進捗評価

## 1. 総合戦略の目的と構成を踏まえた検証のポイント

- 総合戦略は人口ビジョンで掲げる将来の目標人口(戦略人口)を達成するための戦略として位置づけられた計画です。
- 播磨町の総合戦略は戦略人口を達成するための4つの基本目標(及びその達成を測るための6つの数値目標)とその実現のための政策パッケージ(取組施策・主要施策とその進捗を測るための21のKPI)で構成されています。
- 総合戦略の評価は、こうした計画の趣旨や構造を踏まえれば、最大の目標である「戦略人口」、これを実現するための「基本目標の数値目標」の達成の検証が最も重要となります。
- また、こうした上位の目標達成の手段としての取組施策や主要施策とKPIの関係性についても検証し、次期計画策定につなげることが必要です。



## 2. 「戦略人口」「基本目標の数値目標」の検証

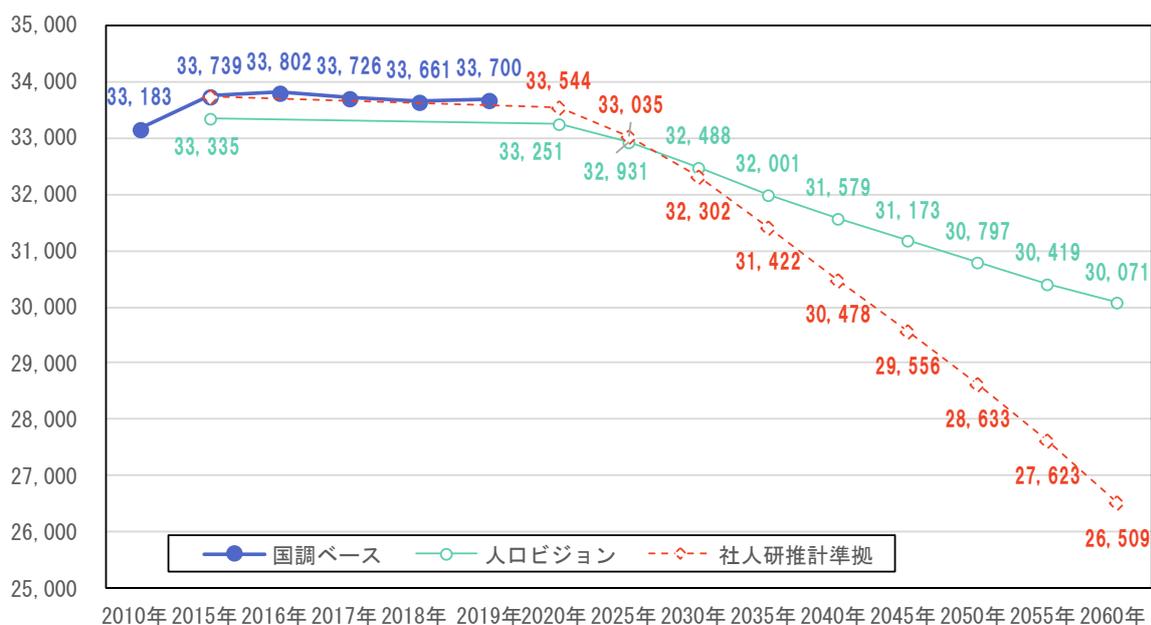
### (1) 2021年の「将来の目標人口」の検証

○2015年に策定した「播磨町人口ビジョン」では、2060年までの長期的視点から人口減少を緩和し、それにより達成すべき将来人口を示しており、具体的には、2020年には33,251人、2040年には31,579人、2060年には30,071人をそれぞれ維持することを目標としています。

※「播磨町人口ビジョン」は2015年に策定していますが、2015年国勢調査結果確定前の検討・策定であったため、「播磨町人口ビジョン」における2015年値は推計値であり、その後に確定した2015年国勢調査人口とは異なる値となっています。

また、2015年国勢調査結果までを踏まえた国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という。）による「日本の地域別将来推計人口（2018年推計）」に準拠した推計によると、播磨町の将来人口は、2020年には33,544人、2040年には30,478人、2060年には26,509人となることが見込まれています。

### 播磨町の人口動向



※国調ベース（各年10月1日現在）は、「兵庫県推計人口」（直近の国勢調査時の人口に、その後の出生・死亡、転入・転出による人口の増減を加算したもの）による。

※社人研推計準拠は、国立社会保障・人口問題研究所による「日本の地域別将来推計人口（2018年推計）」を踏まえ、当該推計パラメータに準拠しつつ、推計年を2060年まで延伸したもの。なお、上記では性別・年齢別の整数化処理を行っているため、IPSS推計の公表値とは若干異なる場合がある。

## (2) 総合戦略の KPI の達成状況

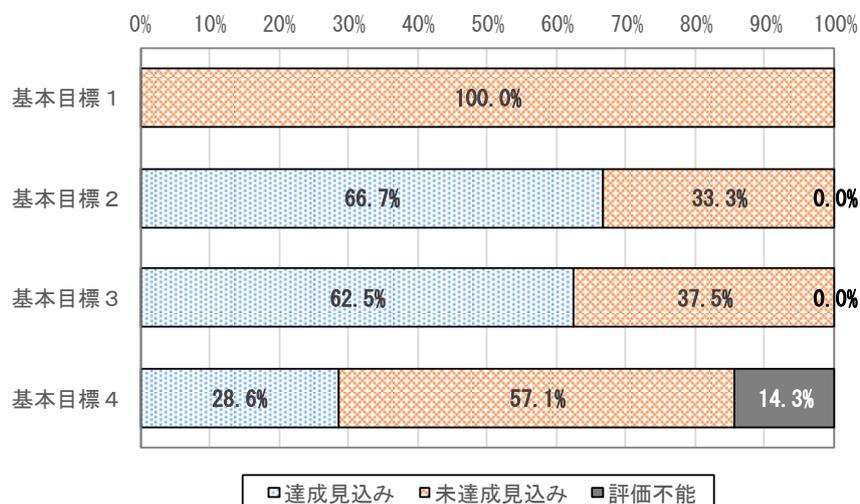
- 総合戦略の 21 の KPI のうち、達成区分が「①達成見込み」の指標は 9(42.9%)となっています。
- また、達成区分が「②未達成見込み」となった指標は 11(52.4%)、「③評価不可」は1(4.8%)となっており、こうした指標に関連する主要施策については、指標との関係性を含め、再度精査が必要と考えられます。

### 【全体の KPI の達成状況】

評価の枠組み	件数
①達成見込み	9 (42.9%)
②未達成見込み	11 (52.4%)
③評価不可	1 (4.8%)

- 4つの基本目標の中で、達成区分が「①達成見込み」の KPI が最も多いのは「基本目標2 時安全・安心を確保し持続可能な「まち」を創る」が 66.7%となっています。
- 一方で、達成区分が「②未達成見込み」の KPI が最も多いのは「基本目標1 若い世代「ひと」を応援し、結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境を創る」が 100.0%となっています。

### 【基本目標別の KPI の達成状況】



### (3) 基本目標ごとの KPI の検証

基本目標1 若い世代「ひと」を応援し、結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境を創る

数値目標

合計特殊出生率 1.77

【取組施策】 播磨町の結婚・出産・子育て関連事業の発信 ～施策 PR 冊子等の作成～

【主要施策】 次世代を担う教育の充実

子育てしやすい環境

子育てを多世代が支援できるしくみづくり

結婚から妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援

○数値目標「合計特殊出生率」については、国勢調査の値であり、現時点で国から公表されていないため評価することができませんが、播磨町の人口が横ばいのなか、出生数については毎年減少しているため、低下していると考えられます。数値目標の設定は、評価しやすいものに精査が必要となります。

○3つの KPI すべてが、「②未達成見込み」となっており、目標達成のための施策・事業内容、目標値等の見直しが求められます。

#### 基本目標1 若い世代「ひと」を応援し、結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境を創る

目標指標	基準値	目標値 (令和2年度)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成区分
合計特殊出生率	1.45 (H22)	1.77	1.66 (H27国勢調査)	—	—	—	—	評価不可

#### 取組施策 播磨町の結婚・出産・子育て関連事業の発信

目標指標	基準値	目標値 (令和2年度)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成区分
(1) 20～39歳の女性人口	4,219人 (H26)	4,000人	3,978人 (H27年12月末)	3,863人 (H28年12月末)	3,719人 (H29年12月末)	3,663人 (H30年12月末)	3,554人 (R1年12月末)	未達成見込み
(2) 婚姻数	150件 (H25)	170件	137件 (H27年1月～12月)	114件 (H28年1月～12月)	100件 (H29年1月～12月)	156件 (H30年1月～12月)	123件 (H31年1月～R1年12月)	未達成見込み
(3) 出生数	320人 (H25)	320人	310人 (H27年1月～12月)	286人 (H28年1月～12月)	260人 (H29年1月～12月)	268人 (H30年1月～12月)	235人 (H31年1月～R1年12月)	未達成見込み

## 基本目標2 安全・安心を確保し持続可能な「まち」を創る

### 数値目標

公共交通年間利用者数 増  
 自主防災組織率 100%

【取組施策】 町の住みやすさを発信 ～施策 PR 冊子等の作成～

【主要施策】 安全・安心対策の充実したまちづくり

公共交通の充実など利便性の高い快適なまち

健康と生きがいをもって暮らせるまち

○数値目標「公共交通年間利用者数」については、令和元年度の利用者数が 6,197 千人で「達成見込み」ですが、「自主防災組織率」については、「未達成見込み」となっています。

○3つの KPI のうち達成区分が「①達成見込み」は、「(1)犯罪発生件数」と「(2)防災安心ネットはりま登録者数」で 66.7%、「②未達成見込み」は「(3)健康増進施設利用者数」で 33.3%となっており、目標達成のための施策・事業、目標値等の見直しが求められます。

### 基本目標2 安全・安心を確保し持続可能な「まち」を創る

目標指標	基準値	目標値 (令和2年度)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成区分
公共交通年間利用者数	6,136千人 (H26)	増	6,254千人	6,244千人	6,264千人	6,232千人	6,197千人	達成見込み
自主防災組織率	98% (H26)	100%	98%	98%□	98%	98%	98%	未達成見込み

### 取組施策 町の住みやすさを発信

目標指標	基準値	目標値 (令和2年度)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成区分
(1)犯罪発生件数	344件 (H25)	減	302件 (H27年1月～12月)	337件 (H28年1月～12月)	298件 (H29年1月～12月)	261件 (H30年1月～12月)	230件 (H31年1月～R1年12月)	達成見込み
(2)防災安心ネットはりま登録者数	3,041人 (H26)	4,000人 (累計)	3,411人	3,620人	3,731人	3,944人	4,031人	達成見込み
(3)健康増進施設利用者数	312,022人 (H26)	増	317,177人	324,355人	320,341人	315,303人	232,678人	未達成見込み

※健康増進施設：総合体育館、健康いきいきセンターを指す。

### 基本目標3 資源を活かした産業の振興で「しごと」を創る

#### 数値目標

町内総生産 120,000 百万円  
町内で働く就業者のうち町内居住者数 4,400 人

【取組施策】 町民と企業の交流促進 ～産業紹介 PR 映像の作成～

【主要施策】 町の産業を活かし、若者の就業の場を見いだす  
地域経済の維持・活性化に向け地域の産業を支援  
事業のイノベーションや新事業の創出  
女性の社会進出や働きやすい環境整備を支援

○基本目標3の数値目標「町内総生産」は「達成見込み」ですが、「町内で働く就業者のうち町内居住者数」については、国勢調査の値であり、現時点で国から公表されていないため評価することができません。

○一方で、8つの KPI は「①達成見込み」が5(62.5%)、「②未達成見込み」が4(37.5%)となっていることから、次期戦略の策定に向けては数値目標を含めて精査が必要です。

#### 基本目標3 資源を活かした産業の振興で「しごと」を創る

目標指標	基準値	目標値 (令和2年度)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成区分
町内総生産	120,684百万円 (H24)	120,000百万円	110,568百万円 (H25)	139,891百万円 (H26)	134,169百万円 (H27)	129,501百万円 (H28)	136,950百万円 (H29)	達成見込み
町内で働く就業者のうち 町内居住者数	3,769人 (H22)	4,400人	4,094人 (H27国勢調査)	—	—	—	—	評価不可

#### 取組施策 町民と企業の交流促進

目標指標	基準値	目標値 (令和2年度)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成区分
(1) 異業種交流会数	—	2グループ (累計)	1グループ	2グループ (累計)	2グループ (累計)	2グループ (累計)	2グループ (累計)	達成見込み
(2) 大学と企業との 共同研究数	—	1件 (累計)	1件	2件 (累計)	4件 (累計)	6件 (累計)	6件 (累計)	達成見込み
(3) 新規企業数	—	3件 (累計)	—	3件	3件 (累計)	3件 (累計)	3件 (累計)	達成見込み
(4) 商工会認定商品の 認定数	—	10品	—	16品	29品	33品	26品	達成見込み
(5) 新規創業者数	—	4件 (累計)	1件	3件 (累計)	6件 (累計)	10件 (累計)	22件 (累計)	達成見込み
(6) 在宅ワーカー育成数 * 1市2町連携事業(H28年度)	—	45人	—	9人	9人 (累計)	9人 (累計)	9人 (累計)	未達成見込み
(7) 在宅ワーク プロデューサー育成数 * 1市2町連携事業(H28年度)	—	1人	—	0人	0人	0人	0人	未達成見込み
(8) クラウドファンディング 成功事例数	—	8件 (累計)	—	0件	0件	0件	0件	未達成見込み

基本目標4 魅力を伝え、選ばれるまちとして「ひと」の交流・移住・定住の流れを創る

数値目標

人口の社会増 10人

【取組施策】町の魅力をアピール ～町のPR映像、歴史PR映像の作成～

【主要施策】地域への愛着

町へのUターン等、若年層の定住支援

地域コミュニティの活性化

○基本目標の数値目標「人口の社会増」は、令和元年度は26人で達成見込みです。

○一方で、7つのKPIは「①達成見込み」が2(28.6%)、「②未達成見込み」が4(57.1%)、「③評価不可」が1(14.3%)となっていることから、次期戦略の策定に向けては関連する施策・事業、目標値を含めて改めて精査が必要です。

基本目標4 魅力を伝え、選ばれるまちとして「ひと」の交流・移住・定住の流れを創る

目標指標	基準値	目標値 (令和2年度)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成区分
人口の社会増	△36人 (H26)	10人	△46人 (H27年1月～12月)	△21人 (H28年1月～12月)	△36人 (H29年1月～12月)	68人 (H30年1月～12月)	26人 (H31年1月～R1年12月)	達成見込み

取組施策 町の魅力をアピール

目標指標	基準値	目標値 (令和2年度)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成区分
(1)ホームページ閲覧数 (PR映像再生数)	—	1万回 (累計)	862回 (累計)	5,560回 (累計)	9,757回 (累計)	12,486回 (累計)	15,299回 (累計)	達成見込み
(2)「郷土への愛着」を もっている若者の割合	65.6% (H27)	70%	86.8%	84.1%	84.6%	86.5%	91.2%	達成見込み
(3)転入者数(総数)	1,230人 (H26)	1,350人	1,252人 (H27年1月～12月)	1,241人 (H28年1月～12月)	1,273人 (H29年1月～12月)	1,270人 (H30年1月～12月)	1,294人 (H31年1月～R1年12月)	未達成見込み
(4)町内で働く就業者のうち 町内居住者の割合	34% (H22)	40%	37% (H27国勢調査)	—	—	—	—	評価不可
(5)観光入り込み客数	530千人 (H25)	530千人	431千人	413千人	374千人	382千人	393千人	未達成見込み
(6)年間ツアー実施数 (大中遺跡AR)	—	20件	—	4件口	12件	5件	3件	未達成見込み
(7)ツアー参加者数 (大中遺跡AR)	—	300人	—	48人口	494人	219人	236人	未達成見込み